



平成 23 年 7 月 27 日

各 位

会社名 札幌北洋ホールディングス  
 (コード番号 8328 東証第 1 部・札証)

## 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の業績 (速報値) について

札幌北洋グループの平成 24 年 3 月期第 1 四半期業績の概要について、現時点における見通し (速報値) を下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の業績の概要

- ・札幌北洋グループ連結の「四半期純利益 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)」は、63 億円 (前年並) 北洋銀行単体では、77 億円 (前年比 1 億円増加) の見通し。
- ・北洋銀行の「資金量末残」は、6 兆 8,477 億円 (前年比 307 億円増加) の見通し。
- ・北洋銀行の「貸出金末残」は、5 兆 754 億円 (前年比 212 億円増加) の見通し。
- ・北洋銀行の「その他有価証券評価損益」は、590 億円 (3 月末比 114 億円減少) の見通し。
- ・北洋銀行の「金融再生法開示債権」は、1,834 億円 (3 月末比 35 億円増加) の見通し。  
「開示債権比率 (部分直接償却後)」は、2.76% (3 月末対比 0.15 ポイント上昇) の見通し。
- ・北洋銀行の「自己資本比率」は、11.2%程度 (3 月末比 0.5 ポイント程度上昇) の見通し。

(単位: 億円)

	平成 23 年 3 月期 第 1 四半期会計期間 (実績)	平成 24 年 3 月期 第 1 四半期会計期間 (速報値)	前年比
	四半期純利益 (連結)	63	63
四半期純利益 (北洋銀行)	76	77	1

(単位: 億円)

	平成 22 年 6 月末 (実績)	平成 23 年 6 月末 (速報値)	前年比
	資金量末残 (北洋銀行)	68,170	68,477
貸出金末残 (北洋銀行)	50,542	50,754	212

(単位: 億円、%)

	平成 23 年 3 月末 (実績)	平成 23 年 6 月末 (速報値)	3 月末比
	その他有価証券評価損益 (北洋銀行)	704	590
金融再生法開示債権 (北洋銀行) (開示債権比率)	1,799 (2.61)	1,834 (2.76)	35 (0.15)
自己資本比率 (北洋銀行)	10.70	11.2 程度	0.5 程度

資金量 = 預金 + 譲渡性預金

金融再生法開示債権額は部分直接償却前の金額、開示債権比率は部分直接償却後の比率

## 2. 損益の概要（札幌北洋グループ連結）

- 平成24年3月期第1四半期会計期間の連結コア粗利益は、資金利益が前年比32億円減少（うち投信解約損益が前年比25億円減少）したことを主因に、284億円と前年比38億円減少の見通し。
- 経費（除く臨時処理分）は前年並みに推移し、201億円の見通し。結果として、連結コア業務純益は83億円と前年比37億円減少の見通し。
- 経常利益は、信用コストの減少と有価証券等関係損益の増加により、91億円と前年比10億円の減少にとどまる見通し。
- 北洋銀行の優先株式に対する配当金（15.8億円）を少数株主利益として計上したことなどから、連結の四半期純利益は63億円と前年並みの見通し。

### 【札幌北洋グループ連結】

（単位：億円）

	平成23年3月期 第1四半期 (実績)	平成24年3月期 第1四半期		（ご参考） 平成24年3月期（中間業績予想）		
		（速報値）	前年比	中間業績 予想	四半期相当 （ /2 ）	-
経常収益	456	427	29	840	420	7
連結コア粗利益	322	284	38	574	287	3
資金利益	263	231	32			
役務取引等利益	50	48	2			
その他業務利益	7	4	3			
経費（除く臨時処理分）	201	201	0	405	202	1
連結コア業務純益	120	83	37	169	84	1
信用コスト	22	19	3	12	6	13
有価証券等関係損益	1	26	25	0	0	26
経常利益	101	91	10	162	81	10
四半期（中間）純利益	63	63	0	105	52	11

連結コア粗利益 = 資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益 - 国債等債券関係損益

連結コア業務純益 = 連結コア粗利益 - 経費（除く臨時処理分）

信用コスト = 貸倒償却引当費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 貸倒損失額

有価証券等関係損益 = 国債等債券関係損益 + 株式等関係損益 + 金銭の信託運用損益

### 【ご参考：北洋銀行】

（単位：億円）

	平成23年3月期 第1四半期 (実績)	平成24年3月期 第1四半期		（ご参考） 平成24年3月期（中間業績予想）		
		（速報値）	前年比	中間業績 予想	四半期相当 （ /2 ）	-
経常収益	372	349	23	687	343	6
コア業務粗利益	305	267	38	541	270	3
資金利益	262	230	32			
役務取引等利益	39	37	2			
その他業務利益	3	0	3			
経費（除く臨時処理分）	197	197	0	397	198	1
コア業務純益	108	70	38	144	72	2
信用コスト	16	14	2	7	3	17
有価証券等関係損益	1	28	27	0	0	28
経常利益	95	86	9	158	79	7
四半期（中間）純利益	76	77	1	118	59	18

### 3. 主要勘定残高（北洋銀行）

- ・資金量末残は、個人預金、法人預金が増加し、6兆8,477億円と前年比307億円の増加の見通し。
- ・預かり資産末残は、投資信託が減少した一方、公共債保護預かり、個人年金保険等が増加し、7,560億円と前年比470億円の増加の見通し。
- ・貸出金末残は、地公体向け貸出の増加を主因に、5兆754億円と前年比212億円増加の見通し。
- ・有価証券は、1兆6,406億円と前年比634億円減少の見通し。

【北洋銀行】

（単位：億円）

	平成22年6月末 (実績)	平成23年6月末		
		(速報値)	前年比	年率
資金量	68,170	<b>68,477</b>	307	0.4%
預かり資産	7,090	<b>7,560</b>	470	6.6%
貸出金	50,542	<b>50,754</b>	212	0.4%
有価証券	17,040	<b>16,406</b>	634	3.7%

資金量 = 預金 + 譲渡性預金

預かり資産 = 公共債保護預かり + 投資信託 + 個人年金保険等（販売累計額）

### 4. その他有価証券の評価損益

- ・北洋銀行のその他有価証券の評価損益は、590億円と3月末対比114億円減少の見通し。

【北洋銀行】

（単位：億円）

	平成23年3月末 (実績)	平成23年6月末	
		(速報値)	3月末比
その他有価証券	704	<b>590</b>	114
株式	220	<b>147</b>	73
債券	295	<b>290</b>	5
その他	187	<b>152</b>	35

<ご参考>

	平成23年3月末	平成23年6月末	3月末比
日経平均株価（円）	9,755	<b>9,816</b>	61
新発10年国債利回り（%）	1.255	<b>1.130</b>	0.125

5. 金融再生法開示債権（北洋銀行）

- ・金融再生法開示債権は 1,834 億円と 3 月末対比 35 億円増加の見通し。
- ・開示債権比率（部分直接償却後）は、2.76%と 3 月末対比 0.15 ポイント上昇の見通し。

【北洋銀行】

（単位：億円、%）

	平成 23 年 3 月末 （実績）	平成 23 年 6 月末	
		（速報値）	3 月末比
破産更生等債権	686	672	14
危険債権	793	845	52
要管理債権	319	317	2
金融再生法開示債権 （開示債権比率）	1,799 (3.37)	1,834 (3.53)	35 (0.16)
部分直接償却後 （開示債権比率）	1,384 (2.61)	1,421 (2.76)	37 (0.15)

当グループでは部分直接償却未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。  
開示債権比率 = 金融再生法開示債権 ÷ 総与信 × 100

6. 自己資本比率（概算値）

- ・23 年 6 月末の自己資本比率（概算値）は、北洋銀行で 11.2%程度と、3 月末対比で 0.5 ポイント程度上昇の見通し。

【北洋銀行】

（単位：%）

	平成 23 年 3 月末 （実績）	平成 23 年 6 月末	
		（概算値）	3 月末比
自己資本比率	10.70	11.2 程度	0.5 程度
Tier 比率	7.11	7.6 程度	0.5 程度

以上

業績速報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績は、様々な原因によりこれらの業績速報値とは異なる可能性があります。